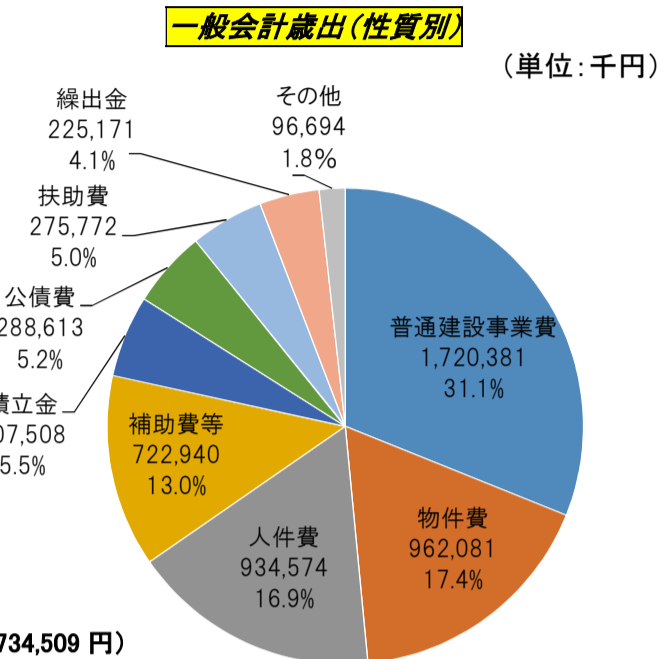
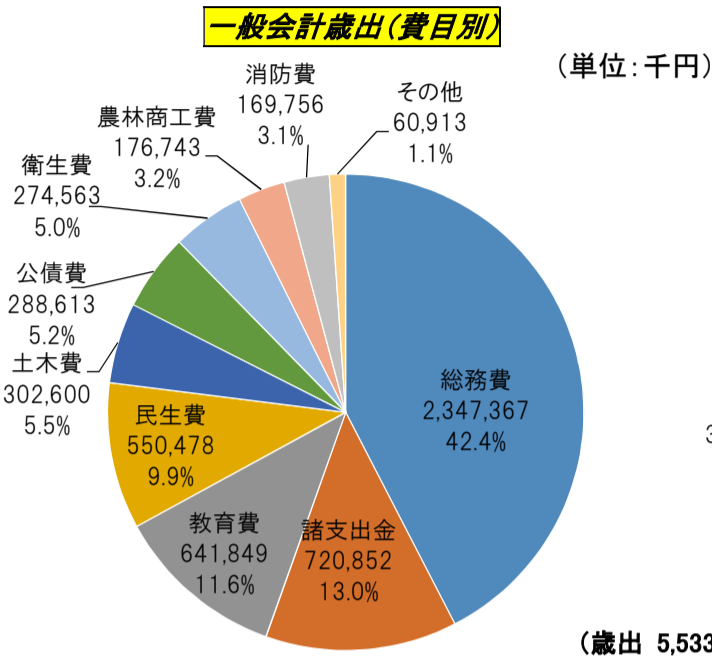
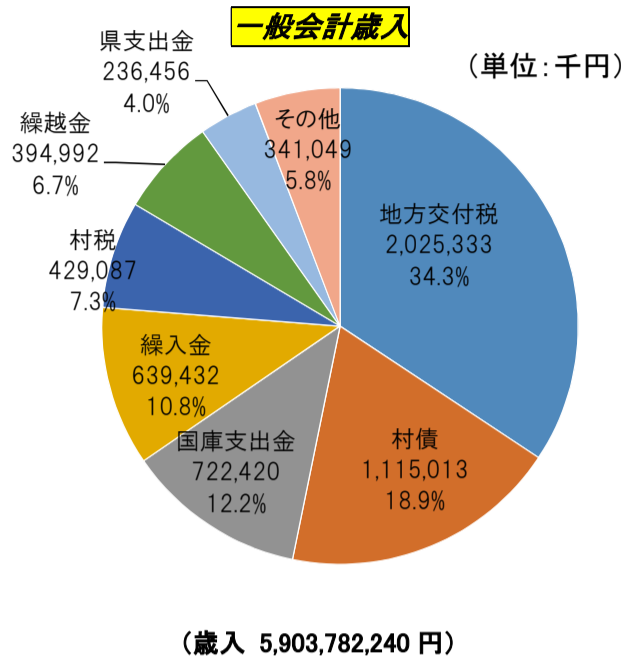


# 令和4年度決算の概要

明日香村の令和4年度一般会計決算は、歳入59億378万円、歳出55億3,373万円、前年度と比べると歳入で7億705万円、13.6%増、歳出で7億3,200万円、13.2%の増となりました。また、一般会計と7特別会計、水道事業会計並びに下水道事業会計の10会計を合算すると、歳入81億7,425万円、歳出78億9,117万円となり、前年度と比べると歳入で7億1,734万円、9.6%増、歳出で6億9,604万円、8.8%増(新庁舎建設推進事業5億652万円増、学校施設環境整備事業(小学校北側駐車場整備等)9,320万円増等)となりました。一般会計の歳入総額から歳出総額を差し引いた額のうち、次年度に繰り越す事業に必要な財源428万円を差し引いた実質収支額は3億6,577万円の黒字となりましたが、依然として地方交付税や国県支出金など依存財源にたよった決算となっています。



※諸支出金については、基金積立金、特別会計繰出金等

会計別歳入歳出決算 (単位:円)

会計区分	歳入	歳出	差引
一般会計	5,903,782,240	5,533,734,509	370,047,731
特別会計			
整備基金	56,313,612	52,792,772	3,520,840
高松塚壁画館受託事業	6,578,808	6,578,808	0
国民健康保険(事業勘定)	792,186,760	770,475,648	21,711,112
" (診療施設勘定)	10,432,830	10,432,830	0
後期高齢者医療	117,659,232	117,588,832	70,400
介護保険(事業勘定)	658,936,892	646,547,234	12,389,658
" (サービス事業勘定)	4,328,585	4,328,585	0
飲料水供給施設事業	12,462,414	12,462,414	0
公有地等住宅開発事業	2,115,922	2,115,922	0
小計	1,661,015,055	1,623,323,045	37,692,010
水道事業会計	259,744,956	306,072,998	△46,328,042
下水道事業会計	349,711,050	428,041,607	△78,330,557
合計	8,174,253,301	7,891,172,159	283,081,142

基金及び起債の状況 (単位:円、%)

区分	令和3年度末	令和4年度末	増減率
財政調整基金	703,241,462	723,240,278	2.8
減債基金	215,174,548	314,615,218	46.2
役場庁舎建設基金	594,832,084	82,412,567	△86.1
文化財保存基金	85,760,121	89,189,795	4.0
応援基金	73,180,055	77,790,717	6.3
その他の基金	3,639,474,611	3,693,335,926	1.5
合計	5,311,662,881	4,980,584,501	△6.2
起債			
普通会計	3,993,098,049	4,835,891,723	21.1
特別会計	6,600,000	6,600,000	0
水道事業会計	576,252,078	601,189,210	4.3
下水道事業会計	1,298,589,122	1,158,837,821	△10.8
合計	5,874,539,249	6,602,518,754	12.4

(※出納整理期間を含む。)

## 特色ある歴史的環境で次代を担う子どもが育つ村

## 生活環境及び産業基盤の整備

※ は新規事業

区分	内容	金額
子ども子育て支援事業の推進【住民課・健康づくり課・教育課】	・子育て世代包括支援センターでは、コロナ禍においても各関係機関と連携協力し母子の健康管理や虐待防止への対応を行うとともに、 <b>子育て世代の孤立を防ぐために幼稚園の余裕教室を活用し</b> 、子育て交流会等を増やした運営を実施。また、子どもが集まる居場所に世代間交流に向けた食堂の試行や子育てに関する情報をリアルタイムに伝えるため、あすかっこアプリの活用と登録を勧奨するなど、子育て世代の包括的な支援の運用を実施。【H28~】アプリ会員数 282 名 ・子育て世代の経済的な負担の軽減について、不妊治療費助成【H28~】・妊産婦健診助成・幼稚園保育料等軽減事業【H28~】や出産祝金、小・中学校への新入学児童・生徒へお祝金の支給の継続【H29~】および、出産・子育て応援ギフト【R4~】、コロナ感染流行時に休園となった日の保育料の減免や給食費の無償化を追加支援を行う。 ・引き続き放課後児童健全育成事業を空き教室を利用して実施し、保護者が就労等で昼間家庭にいない小学生に対し適切な生活や遊びの場の提供。放課後児童クラブ利用児童数 35 名	29,505,255円 96,215,990円 10,851,620円
幼小中学校経営事業【教育課】	・幼小中一貫教育の特色を活かした教育として、小学校高学年から教科担当制授業を行い、英語教育、郷土学習の充実を図った。また、臨床心理士や特別支援員の配置により、いじめや不登校など特別な支援を要する子どもたちに適切な指導やアドバイスを行い、小学校から中学校まで少人数学級編成できめ細かな学習指導を行い、学力向上と自立した感性豊かな子どもの育成を図った。	45,062,920円
図書室整備事業【教育課】	・新庁舎移転後、健康福祉センターの利便性向上と多世代交流の場としての機能充実を図るため、図書室の整備に向け設計業務を実施。	6,578,000円
学校施設等環境整備事業【教育課】	・小学校北側の駐車場用地の土地購入及び舗装工事を実施。 駐車場用地 (A=2,419 m <sup>2</sup> )	68,204,221円
学校施設環境改善事業【教育課】	・安心安全な学習環境を整えるため、老朽化した中学校施設の改修工事を実施。【繰越分】 聖徳中学校屋上防水改修工事 22,806,300 円 A=2,173 m <sup>2</sup> 聖徳中学校床改修工事 38,473,600 円 A=2,733 m <sup>2</sup>	61,279,900円

## 万葉の地で元気にいきいきと暮らせる村

## 健康・福祉

区分	内容	金額
健康づくり事業【健康づくり課】	・第3期健康増進計画を策定し、健康寿命の延伸や社会活動の促進を見据え、県立医科大学と連携しあすか健康プロジェクト事業【H24~】や健康ステーション事業【H29~】、糖尿病等治療助成事業【H30~】、 <b>骨粗鬆症検診【R4~】</b> 、健診未受診者事業対策の充実や健康不明者の健康確認等を実施し、生活習慣病の改善や重症化予防等を図った。	25,708,804円
医療費助成事業【住民課】	・必要とする医療を容易に受けられるように、心身障害者医療費、乳幼児・子ども医療費及びひとり親等医療費等の自己負担分の一部を助成。	27,244,717円



古都にふさわしい安全・安心で生活しやすい村

安全・安心・生活環境・定住

区分	内容	
ファンリテリマナジメント推進事業 【総務財政課】	・平成28年3月に策定した公共施設等総合管理計画の改定をおこない、併せて新庁舎移転後の旧庁舎等の利用計画の検討をおこなった。	5,335,000円
デジタル化推進事業 【総務財政課】	・令和7年度までに情報システムの標準化・共通化を目指す国の方針に基づき、行政手続きのオンライン化にかかる申請管理システムの導入に向けた整備をおこなった。	19,461,200円
防災行政無線等移設事業 【総務財政課】	・新庁舎移転に伴い、村防災行政無線、県防災無線の移設をおこなった。(R4年度は前払分)	10,120,000円
定住促進事業 【総合政策課】	・空き家を有効活用し定住促進を図るため、空き家バンク制度により、新たな物件の登録や、所有者と利用者のマッチング、居住のために必要な改修などの経費に対する一部助成を実施。【H21～】(登録奨励金6件、仲介補助金9件、動産整理費用補助金4件、リフォーム工事補助金3件、不動産流動化対策補助金1件、利子補給金1件) ・子育て世帯の定住を目指し、子育て世帯が住宅の新築等を行う際の負担を軽減するための助成を実施。2件【H28～】 ・阪合地区市街化区域において、住宅地形成を促進するため、地権者の勉強会開催及び土地毎の意向調査、検討区域内古都買入地についての取扱協議を実施。	17,067,779円
ごみ処理事業 し尿処理事業【住民課】	・一般廃棄物(可燃ごみ・資源ごみ・不燃・粗大ごみ)の適正処理に努めた。 ・し尿の適正処理を行うとともに今後も継続的に運用するため、し尿中継施設の整備に着手した。(用地購入・測量設計)	65,617,254円 27,595,389円
公共交通運行事業 【総合政策課】	・「金かめ乗合交通」の利便性を向上させた、「あすかデマンド乗合交通」として、全村民、及び来訪者が利用でき、スマートフォン等によるWEB予約も可能とした実証運行を実施。【R2～】 ・基幹となるバス路線(赤かめ周遊バス)の運行及び路線の維持(八木下市線、桜井飛鳥線)を継続して実施。	43,363,520円
下水道施設整備事業 【地域づくり課】	・老朽化する下水道施設について計画的かつ効率的に点検・調査・修繕等を行うため、ポンプ施設のストックマネジメント計画を策定。マンホール形式ポンプ場 N=14 機場 ・生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図るため、必要な公共下水道の施設整備について計画変更を実施。 流域関連公共下水道全体計画変更 A=728ha ・県道多武峰・見瀬線島庄地区の事業計画に合わせ、下水道の新設設計(島庄) L=220m	10,010,000円 6,930,000円
水道老朽管等更新事業 【地域づくり課】	・安全で安定した給水を行うため、老朽化した水道管及び加圧ポンプの通報装置等の更新工事を実施。 配水管布設替更新(祝戸) L=220m 水道施設改修工事(岡、立部、上居) 加圧ポンプの更新(栢森ポンプ場) 老朽管更新測量・設計(真弓) L=595m ・県道多武峰・見瀬線島庄地区の事業計画に合わせ、配水管の新設設計(島庄) L=260m	62,403,000円 3,575,000円
ため池耐震性調査事業 【地域づくり課】	・地震や豪雨による防災重点ため池の決壊の危険性を評価し、計画的な防災工事の必要性について判断するため、耐震性調査を実施。1池(御池)	13,640,000円
道路維持事業 橋梁長寿命化事業 【地域づくり課】	・安全で円滑な走行環境を確保するため、経年劣化した舗装や転落防護柵等の修繕を実施。 舗装 A=952.3㎡ 防護柵 L=100.5m ・橋梁の長寿命化を図るため定期点検並びに修繕が必要な橋梁について補修工事を実施。 橋梁定期点検 29橋 橋梁補修工事 2橋(飛鳥・小山)	53,256,900円
道路改良事業 【地域づくり課】	・道路利用者が安心・安全に通行できるよう、歩道等の道路改良工事を実施。 工事(村道川原・立部線・村道野口・橋2号線・村道橋20号線) L=421.6m 舗装工 A=1,294㎡、防護柵 L=103m 等	60,563,800円
新庁舎建設推進事業 【総合政策課】	・防災拠点としての機能を持ち、住民が安心して利用できる庁舎の建設工事を実施。 新庁舎建設工事(精算分)、工事監理委託、庁舎備品購入、水道引き込み分担金	1,279,332,000円

古代史の舞台で交流を促し元気のある村

農業・林業・商工・観光・雇用

区分	内容	
担い手育成支援事業 【観光農林推進課】	・農業従事者の高齢化等により、急速に担い手が減少する中、持続的に営農活動が行えるよう新規就農者への支援を実施。・耕作放棄地解消活動に取り組む集落活動に対する支援を実施。 ・奈良県等と連携し、大規模農家における営農基盤等の継承に向けた取り組みを実施。	5,384,000円
農村魅力づくり事業 【観光農林推進課】	・飛鳥ハーフマラソンなどの来訪者へのもてなしの演出を行うため、昔ながらの水稲風景復元に向けた取り組みを実施。 ・農業体験プログラムの造成による飛鳥ファンへの魅力発信とともに、担い手減少が顕著となっている中で、新たな担い手として企業等の参画促進に向けた営業活動等を実施。	16,000,000円
農商工活性化支援事業 【観光農林推進課】	・蕎麦・高菜・ショウガ・マコモダケの栽培モデル構築、及び就農型雇用プログラムによる生産基盤強化を実施。 ・ショウガや米粉を原材料とした加工品開発とともに、東京・大阪等における都市部での販路開拓等の取り組みを実施。	32,129,091円
有害獣対策事業 【観光農林推進課】	・猟友会及び捕獲専門員と連携し、積極的な個体数の減少(駆除)に取り組むとともに、狩猟免許の取得・更新助成による人材確保及び電気柵購入補助や原材料支給による支援を実施。 ・また、集落等の弱点や課題を診断し、防御技術向上や自己防除の認識を高めるための取り組みを実施。	11,803,737円
観光振興事業 【観光農林推進課】	・飛鳥ファン拡大に向けて、SNSによる観光情報発信力の強化とともに、米粉を使った食の閑散期キャンペーンを実施。 ・観光消費額向上に向けて、歴史文化観光ツアーや御朱印企画「飛鳥乃余韻」の企画開発を実施。 ・新たな観光産業の創出に向けた人材育成として、飛鳥地域プロガイド育成プログラムを実施。	6,285,325円
地域おこし協力隊事業 【総合政策課】	・過疎地域の制度を活用し、明日香村に関心を持ち活動を行う地域外の企業や人材の受け入れを実施。 ・地域おこし協力隊 2名 (観光分野1名、農業分野1名)【H29～】 ・地域活性化起業者 2社 (ふるさと納税分野1社、農業分野1社)【R3～】	17,439,206円
飛鳥ハーフマラソン事業 【教育課】	・「走ってタネをまこう」をキャッチコピーに、参加費の一部を歴史的風土の保全にあてるとともに、世界遺産登録と連動して、国内外に広く情報発信を行い、新たな明日香ファンの獲得を図った。【R1～】(実行委員会決算 56,430,492円)	10,000,000円

世界遺産登録による歴史的風土を守り活かし新たな文化をつくり出す村

保存活用・文化継承・景観・里山・情報発信

区分	内容	
世界遺産登録推進事業 【総合政策課・文化財課】	・世界遺産登録推進協議会を中心として、推薦書のブラッシュアップ、国際的な理解を得るため海外有識者との意見交換、講演会等による普及啓発活動を実施。各市村で、保護措置のための史跡の追加指定を実施。【H18～】	5,648,000円
村民協働事業 【総合政策課】	・景観づくり協議会による景観形成活動に対する景観配慮意識向上への支援を実施。【H23～】 ・大字単位の景観・環境美化の維持・保全及び伝統行事の継承に対する支援を実施。【S55～】 ・建築物等の増改築の際に景観に配慮した屋根や外壁等に係る経費の軽減を図るため助成を実施。【S55～】	365,500円 40,122,950円 35,393,700円
多様な団体との連携事業 【観光農林推進課】	農業及び観光を軸とした地域活性化に向けて、各種オーナー制度に対する支援を実施。 また、今後重要となるインバウンド市場の販路開拓や住民主体による企画実現に向けた取り組みに対する支援を実施。	8,678,155円
主要古墳等整備活用事業 【文化財課】	・世界遺産構成要素となる村内主要古墳等において、古代飛鳥を体感できる施設として保存・活用を図るための計画づくりを行った。【R4～】(中尾山古墳整備基本構想・牽牛子塚西側園地測量設計)	6,924,984円
古代飛鳥再現事業 【文化財課】	・飛鳥の歴史文化資源の「見える化」を図るため古代飛鳥を復元する手法の検証を行い、飛鳥時代を体感できるコンテンツ等の開発を行った。【伎楽復元・世界遺産解説機能強化】	5,808,000円